



令和8年度 富士宮市立山宮小学校グランドデザイン

教育活動の根本理念：一人一人のこどもはかけがえのない存在である

【学校教育目標】

自ら学び、人とかがわり、よりよく生きる子

【学校経営目標】

主体的・対話的で深い学びの実装と一人一人の笑顔が輝く学校づくり

【P】

何ができるようになるか・どのように学ぶか

(身に付けたい資質・能力)

<p>生きて働く 知識及び技能</p> <p>自立</p> <p>自ら学ぶ力 自分で課題意識をもち 解決に向かって取り組む子</p>	<p>未知の状況にも対応できる 思考力・判断力・表現力等</p> <p>共生</p> <p>自らかかわる力 他者と協働して課題を解決する子</p>	<p>学びを人生や社会に生かそうとする 学びに向かう力・人間性等</p> <p>創造</p> <p>自らつくる力 学びをいかし、よりよく生きる子</p>
--	---	--

【D】

ESD:持続可能な社会の創り手を育む教育 教科等横断的な学習の充実



確かな学力 研修・富士山学習 ICTの効果的な活用、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、ひともの・ことからの学び等

<ul style="list-style-type: none"> 課題意識をもち、見通しを立てて学習に取り組む 知識・技能を主体的に獲得し、振り返りを通して学びを深める 	<ul style="list-style-type: none"> 考えを伝え合い、違いを認め合いながら学びを深める 友達や先生、地域と積極的にかかわり学びを深める 	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを基に新たな考えや解決策を生み出す 表現、創造、実践を通して価値を創り出す
--	---	---

豊かな心 特別活動・道徳・生徒指導 縦割り・委員会・学級活動、学校行事、議論する道徳教育、静岡県版SEL、特別支援教育等

<ul style="list-style-type: none"> 学校生活を振り返り、自分の考えや感じたことを見つめる 集団生活の中で善悪や価値について学び、よりよい行動について考える 	<ul style="list-style-type: none"> 他者の思いを聞き、考えを伝え合いながら思いやりの心をもって活動する 多様な考えを認め合い、協力して集団生活を送る 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい学校生活になるよう、自分たちで解決しようとする 自分に何ができるかを考え、よりよい学校を進んで創ろうとする
--	---	--

健やかな体 保健体育・安全・食育 保健体育授業、運動会等学校行事、活動タイム、健康生活のススメ、健康観察アプリの活用、避難訓練等

<ul style="list-style-type: none"> 体の成長や健康の大切さを理解し、体力向上や健康保持に努める 危険を予測し、安全な行動について考える 	<ul style="list-style-type: none"> 声を掛け合い、互いの安全や健康に気を配りながら活動する 決まりやルールを守り、安心・安全な学習集団を創る 	<ul style="list-style-type: none"> 学んだことを生かし、進んで健康的な生活を送り安全な行動をする 運動や健康づくりに継続して取り組み、よりよい生活習慣を築こうとする
--	---	---

【C】

何が身に付いたか 生活目標の設定と振り返り、行事毎の目標の設定と振り返り、学校評価の分析と価値付け等

自分で課題意識をもち、解決に向かって取り組んでいる	90	他者と協働して課題を解決している	90	学びをいかしてよりよく生活している	90
---------------------------	----	------------------	----	-------------------	----

こども・学校・家庭・地域のウェルビーイングに向けて

家庭・地域

保護者、PTA、コミュニティ・スクール、山宮サポートクラブ、地域資源（ひと・もの・こと）、外部機関（市教委、SC、学校医等医療機関、家庭児童相談室、児童相談所等）

学校

北山小、北山中、幼保との連携
教職員の同僚性に根差した働きやすい環境

こども

・人とのつながり
・自己肯定感
・自己実現
・社会貢献意識
・利他性

・学校との信頼関係
・建設的な相談ができる雰囲気
・ひと・もの・ことの相互協力

・家庭や地域との信頼関係
・建設的な話し合いができる雰囲気
・ひと・もの・ことの相互協力
・働きやすい環境

・こどもの成長実感
・こどもを主語にした教育活動の充実

・こどもの成長実感
・アタッチメント
・基本的な生活習慣
・善悪の判断
・家庭読書（メディアコントロール）
こどもへの関わり（あいさつ、授業参加等）